役に立つ特集＆イベント情報を掲載！

NPO 法人小平市民活動ネットワーク（シムネット）　2021 年 9 月 10 日発行

連

Vol. 209

2021 年 10 月号の発行予定は 10 月 9 日（土）掲載情報の〆切は 10 月 3 日（日）

「連」は、毎月 1500 部発行し、市内の公民館や地域センター、元気村、福祉会館、社協ボランティアセンター、市役所、各種メディア、当 NPO 法人の会員、その月の情報掲載団体、過去の関係団体・個人などに配布しています。

掲載に関する問合せ　☎・FAX 042-323-5450（藤原）　E-mail:info@kodaira-shimnet.jp　https://kodaira-shimnet.jp/

もくじ

こだいら NPO 体験セミナー2021 成果発表会----------1
特集１：コロナ禍での学生のアルバイト事情の変化について（津田塾大学・迫 慧奈）----------2
特集２：津田塾大学 NPO 団体チカスウニダスさんにお話を聞きました（津田塾大学・石澤智子） 3
特集３：生活相談支援センターと CSW(コミュニティソーシャルワーカー)の活動 ----------4
イベント情報：文化 ----------5
子ども・子育て----------6
シニア・ＩＴ・助成金情報----------7
あすぴあだより----------8

-大学生と市民活動の出会いの場-

こだいら NPO 体験セミナー2021
成果発表会

9 月 19 日（日）午後 1 時～3 時 30 分（オンライン開催）

【申込】氏名、電話番号、電子メールアドレスを記載のうえ、下記アドレスへ

dd0030@city.kodaira.lg.jp

（市民協働・男女参画推進課市民協働担当）

申込期限：令和 3 年 9 月 15 日（水曜）

（注）申込者には後日、小平市市民協働より、当日入室用のミーティング ID とパスコードを送付いたします。

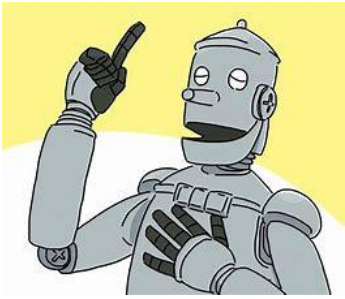
【問合せ】市民協働・男女参画推進課市民協働担当

電話：042-346-9809、FAX：042-346-9575

詳細は、https://www.city.kodaira.tokyo.jp/event/092/092155.html

市報 9 月 5 日号参照

【主催】こだいら NPO セミナー第 17 期推進委員会
嘉悦大学・白梅学園大学・武蔵野美術大学
小平市社会福祉協議会
NPO 法人小平市民活動ネットワーク
小平市大学連携協議会



「連」では、ＮＰＯ体験セミナー（表紙参照）に参加し、この夏、「連」の編集に加わってくださったお二人の大学生に、それぞれの学生生活をもとにした記事を、特集コーナーに投稿していただきました。

特集１　コロナ禍での学生のアルバイト事情の変化について

迫 慧奈（津田塾大学２年）

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、なかなか思うように活動できない今、コロナ禍での学生の生活事情について調査しました。今回は、主に

１．緊急事態宣言や営業自粛などによるアルバイトへの影響
２．アルバイト事情の変化による生活への影響

という２点について、13 人の学生にインタビューを行いました。
早速学生たちの回答を見てみましょう！

１．緊急事態宣言や営業自粛などによるアルバイトへの影響はありましたか？

あった・・・・・・10 人　　特になかった・・・３人

「あった」と答えた人の回答

- シフトが減り収入も減った。
- コロナウイルスの感染対策のための段取りが増え、仕事の量が増した。
- 営業時間が短くなり、自分の生活スタイルに合わせて働くことができなくなった。

「特になかった」と答えた人の回答

- 元々あまりアルバイトに力を入れていなかったため、影響は感じられなかった。
- 規模が小さく、従業員の数も少ない店のため、シフトにはあまり影響がなかった。

２．アルバイト事情の変化による生活への影響はありましたか？

あった・・・・・・９人　　特になかった・・・４人

「あった」と答えた人の回答

- 収入が減ったため、アルバイトの掛け持ち（ダブルワーク）を始めた。
- 日中は学業に専念するため、以前は深夜帯にシフトを入れていたが、営業時間短縮の影響で深夜帯のシフトに入れなくなり、アルバイトと学校生活の両立が難しくなった。
- そもそもアルバイト募集の求人自体が少なくなっていたため、しばらくアルバイトとして働くことができず、生活が困窮した。

まとめ

今回インタビューを行った学生は、主にシフトに関する影響を挙げてくれました。特に一人暮らしをしている学生からは、「アルバイトができず収入が減ると生活が困窮してしまう」という意見が多く挙げられました。一人一人さまざまな事情を抱えて苦しんでいる今だからこそ、他人に寄り添い、広い視野を持って社会と関わっていくことが大切だと感じました。

特集２　津田塾大学 NPO 団体チカスウニダスさんにお話を伺いました。

石澤智子（津田塾大学３年）

<チカスウニダスさんの活動>

ペルーの女性たちの自立支援のお手伝いとフェアトレードを学内や地域で広めること

ムヘレス
（アルパカの毛製品を販売し、全額を返金する）

まちチョコ
（フェアトレード商品の販売）

大学生協での販売

<チカスウニダスさんに Q>

Q.ムヘレスの活動では、直接ペルーの方と交渉するのですか？

A. Mujeres-Unidas（ムヘレス・ウニダス）は、南米ペルーの首都リマにある貧困地区カラバイヨ区で生活する女性たちからなる団体です。現地に住む日本人女性、鏑木玲子さんの指導のもと、アルパカの毛を使った衣料品等を製作しています。

鏑木玲子さんを通して衣料品などのプロデュースや委託販売をさせていただいています。

Q. アルパカの毛製品には、どのような製品がありますか？

A. マフラー、スヌード、帽子、ニット、手袋などがあります！

とても上質な毛で暖かいです！

オススメを教えてください！

私のおすすめは、マフラーです！とっても暖かくて、普通のマフラーとは比べものになりません！

また、色の配色や編み方の柄も工夫されていて、一つとして同じものはないです！

オンリーワンの商品を見つけられます。

カラフルでおしゃれで暖かいアルパカの毛製品、これからの季節にぴったりですね（ ^^ ）

Q. どのような思いで活動を行なっていますか？

A. 初めはそもそもフェアトレードってなんだろう、という単純な興味からこの活動を行なっていました。女性の社会進出が加速する世界で、まだまだ現実では進んでいない地域も多いです。現実と向き合いながら、より女性が活躍できるような場を作りたいです。

特集３　こだいら生活相談支援センターと CSW(コミュニティソーシャルワーカー)の活動

８月 12 日、こだいらセンターCSW(コミュニティソーシャルワーカー)の上原哲子（うえはらあきこ）さんと北沢和也さんをお訪ねし、生活相談支援センターや CSW の活動についていろいろと興味深いお話をお伺いすることができました。今回はそのご報告です。

●こだいら生活相談支援センターとは

さまざまな事情によりお困りごとを抱えた市民の方を対象とした相談窓口です。

小平市福祉会館の４階にあり、活用できる制度や事業のご案内、関係機関へのご紹介等をいたします。

小平市から社会福祉協議会が事業受託し、運営しておりますので、相談は無料、秘密は守られますので安心してご相談ください。

（電話　042-349-0151）

●CSW・・・

コミュニティソーシャルワーカーとは

生活のことはもちろん、仕事や病気のこと、経済的なことなどあらゆる悩みや相談に対し、課題を整理しながら、いっしょに考え、現状を改善する方法や手段を相談者と共に見つけ、各種制度やハローワークなどの関係機関、地域の社会資源や活動を活用しながら、相談者の自立を応援する相談員です。

●小平市の CSW 活動の特徴はどんなところにあるのでしょう？

たとえば、就労支援に関しても、ひきこもりの方や心の病がある方で 30 代 40 代の方はいきなり就職活動をすることは難しいので、最初から就労を支援するのではなく社会参加を目指すところから始めます。一人ではどうしていいかわからないことを一緒にひも解いて地域に出られるようにする。そのために地域活動団体とリンクさせて社会参加ができるようなところに結び付けていく。そのような手法も小平の特徴の一つだと思います。

小平市ではインフォーマルな資源の活用の仕方が他よりもできる強みがあります。他区市町村は消費者センター、法テラス、学習支援等の制度と組み合わせて支援を完結させていく場合が多いのですが、小平では CSW が一緒に活動することで制度だけでなく地域の資源も活かしながら支援することができます。それは CSW が普段からボランティアや市民活動、自治会など地域の活動に接点を持ち、活動内容を理解して交流しているからこそ現実的に支援をつなぐことができるのです。

左・北沢和也さん
右・上原哲子さん

私たちは小平市の市民活動団体を信頼しているのでつなげられますが、その関係性がないところは制度を利用するしかありません。

ただ、制度によっては個人では利用できないものもあります。市民活動団体はそういう困っている人たちにも手を差し延べてくださいます。どうしたらその人の良さや力を発揮できるのだろうかと考えながら一人一人と伴走しています。

しかし、私たちは解決のための魔法の杖を持っているわけではありません。100 人いれば 100 通りの困りごとがありますが、私たちがそれらすべての解決手段を知っているわけではなく、どこに行けばその人の力になってもらえそうかということを知っているだけなのです。

生活相談支援センターには 10 名の職員がいて、そのうち 5 名が CSW です。このセンターの中に CSW がいるということが小平市の特徴であり、その中で CSW は外に出て何かあればすぐ足を運ぶということを特色としています。

●お二人からのメッセージ

生活相談支援センターや CSW がすべてを解決できるとは限りませんが、一緒に悩みながら解決策を探していくというお手伝いはできます。お困りごとがありましたらどうぞ何でもご相談ください。

(文責：高橋 功)

✎ イベント情報・募集情報欄 ✐

9 月 30 日(木)まで、緊急事態宣言が延長され、市内公共施設の利用の一部制限も延長となると思われます。(9 月 10 日現在) 制限内容は、施設によって異なりますので、市内公共施設等の開館状況については下記 URL などでご確認ください。 https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/079/079890.html
イベントの開催は、開館状況等により変更の可能性があります。主催団体にご確認下さい。

◆ 文 化 ◆

第 220 回 みんなでよい映画をみる会
感染列島

「疫病と人類のたたかい」という最悪の事態に挑んだ映画。島国日本で新型ウイルスが爆発的に広まる恐怖、現在のコロナ禍と相通じる先見性
2009 年作 138 分　監督・瀬々敬久
出演：妻夫木聡・檀れい・国仲涼子
【日時】9 月 18 日（土）13:30～
【場所】中央公民館学習室４
【資料代】300 円
【連絡先】☎ 070-6552-9851（石母田）

敬老の日によせて
にこにこコンサート
―音楽で明るくすこやかに―

2001 年から毎年「敬老・お祝いコンサート」を続けております。演奏を見て聴いて、心に響く音楽を大事に、のプログラムです。
【日時】9 月 20 日（月・敬老の日）14:00～16:00
【会場】なかまちテラス ホール
【演奏】マリンバ（今井忠子）
ピアノ（平沢恒子、高梨昌世）
トランペット（橘 亮）
バリトン（菊地 峻）
【会費】500 円（定員 25 名）
【申込】☎＆fax　042-341-4806（今井）
☎ 080-5933-0717（高梨）
※必ずマスクをなさってご来場ください。

サロンミニコンサート

《1725 年製ストラディバリウスのバイオリン》
バイオリン：黒澤誠登
（東京フィル バイオリン奏者）
9 月 23 日（木・祝）14:30～　津田公民館
入場 500 円
マスクをされていらしてください。
※ 緊急事態宣言等で中止の可能性があります。
【問合せ】バイオリンの音を楽しむ会
☎＆fax　042-341-3457（黒澤）

あさやけアートフェスティバル２０２１
生きていこう　かいていこう

市内の障害者施設の通所者が創作した絵画や写真等の展覧会です。
【日時】10 月 4 日（月）～10 月 8 日（金）
10:00～18:00（初日 13:00～、最終日 17:00 まで）
【場所】ルネこだいら 展示室
【主催】あさやけアートフェスティバル２０２１実行委員会
【問合せ】あさやけ鷹の台作業所
☎042-346-2167　西浦
☆なかまちテラス内 CAZE CAFÉ なかまちの開催はありません

社会連帯 TOKYO・小平支部
小平のまちづくりを考える連続講座

③現代座劇『武蔵野の歌が聞こえる』映像（Blu-ray）上映会

江戸中期、相次ぐ大地震、富士山噴火、相次ぐ飢饉や凶作で農民が苦しむ中、徳川吉宗、大岡越前のもとで、疲弊する農民たちを助け合いの精神でまとめあげ、多摩地域の新田開発を成功させた、農民出身の川崎平右衛門。農民の主体的な協同の力で地域に必要な仕事をおこした物語を描いた作品を鑑賞し、小平でのまちづくりについて考えます。上映後に現代座代表の木村快氏によるアフタートークも行います。
【日時】9 月 23 日（木・祝）14:00～16:30
（13:30 開場）
【場所】ルネこだいら レセプションホール
【費用】無料

④ポール de ウォーク・小平新田開発の父 ~川崎平右衛門を歩こう！ 小金井公園と玉川上水を歩く

新田開発を成功させた川崎平右衛門は玉川上水の両岸 4 キロメートルに数多くの桜を植えました。江戸一番の桜の 名所と呼ばれる小金井桜を思い浮かべながら、小平における川崎平右衛門の足跡をポール de ウォークでめぐる旅です。初心者歓迎！
【日時】10 月 17 日（日）10:00～
【集合】西武新宿線花小金井駅改札 10：00
【参加費】300 円（保険料込）、貸しポール代 200 円
【コース】花小金井駅ーグリーンロードー関野八幡宮ー関野橋ー平右衛門橋ー真蔵院（供養塔） ー陣屋跡ー小金井橋ー桜記念碑ー海岸寺ー江戸東京たてもの園
閉会式・解散（12 時頃）
【申込】③④とも：先着 50 名・事前予約制
https://forms.gle/toGiV2biX9LGWtJr9
もしくは右の QR コードより申込み

まちづくり講座 in 小平（全６回）

「コミュニティカフェ」「農産物直売所」「地域の支えあい」「街の仕事おこし」 などなど「こんなこと、あんなことしたい」を みんなで話し合おう。

第１回 ９月 30 日（木）「地域の居場所をつくろう」 講師：千葉県中志津地域の取り組み

第２回 10 月 14 日（木）「小平周辺の居場所を見学してみよう！」：現地見学

第３回 10 月 28 日（木）「コミュニティカフェ・マルシェ・居場所の作り方」 講師：903 シティファーム推進協議会

第４回 10 月 30 日（土）「全国の実践からイメージしよう」～みんなのおうち全国交流集会への参加 （WEB 参加）

第５回 11 月 11 日（木）「新しい働き方・協同労働による 仕事おこしとは？」～協同労働の説明と事例報告～

第６回 11 月 25 日（木）「我が町で実践してみよう」～まちづくりワークショップ

以上６回とも、時間は、9:30～12:00

【場所】ルネこだいらレセプションホール及び市内各施設

【費用】無料 【各回定員】15 名 （定員に達し次第、締切） 単発参加も OK。開催日前日までに下記の電話か FAX、メールでお申し込ください。

【申込・お問合せ】社会連帯 TOKYO・小平支部

☎ 03-6907-8051 FAX 03-6907-8031

メール t-sakemi@roukyou.gr.jp （担当：酒見）

令和３年度小平市教育委員会主催市民学習奨励学級

市民主体の まちづくりの可能性（全5回）

10 月９日（土）視覚情報から見出す小平のまちづくり 講師：照井 亮さん（KDDI 総合研究所）

10 月 23 日（土）『塾議民主主義』による一歩進んだ市民参加 講師：福地健治さん（早稲田大学大学院社会科学研究科博士後期課程）

11 月 20 日（土） 『市民が主体のまちづくりとは？』 国分寺市の今 講師：国分寺まちづくり推進課職員

11 月 28 日（日）COVID-19 に対応したスマートシティ化 講師：小泉秀樹さん（東京大学先端科学技術研究センター教授）

12 月 11 日（土）住民主体のまちづくりの方法論 講師：木下勇さん（大妻女子大学社会情報学部教授）

【時間】すべて 14:00～16:00

【場所】中央公民館視聴覚室（12/11 のみ学習室４）

【参加費】無料 【定員】25 人（先着順）

【対象】市内在住・在勤の方

【申込・問合せ】☎ 080-5071-0255（神尾）

メール danchiheads@gmail.com （篠崎）

【締切】10 月５日（火）

【企画・運営】わたしたちのまちのつくり方

詳細は、http://watashimachi.main.jp

※ 申込フォーマットあり

【主催】小平市教育委員会

コロナの状況により Zoom の可能性あり。参加申込者に連絡します。

◆ 子ども・子育て ◆

こだいら自由遊びの会 プレーパーク

新型ウイルスに気を付けて外遊びをしましょう！ 検温してマスクをつけて来てください。消毒用アルコールで消毒お願いします。マスクの着脱は気温と相談して、各自の判断で。

【日時】９月 12（日）10:00～16:00

【場所】中央公園隣接樹林（出入り自由）

【参加】無料、カンパ１人 100 円(保険代を含む)

【持ち物】タオル、水筒など、自分が必要なもの。
レジャーシートや軍手もあると便利です。

受付簿に住所氏名等をご記入いただくことで保険になります。個人情報は保険手続きの時のみ使用します。

※当日の天気等でやむをえず開催ができない場合はブログにてお知らせしますので、ご確認ください。

http://kodairaplaypark.com/

【問合せ】☎ 090-1771-7431 （足立）

☎ 070-6616-9959 （福本）

子どものことを知る勉強会
×
オープンカフェふたば共催

「里親経験者から学ぶ」

養育里親として、3人の子どもたちの養育に関わった経験をお持ちの菅原由美さん（看護師）に話を伺い、子どもたちや制度について知り、みんなで学ぶ場にしたいと思います。

【日時】９ 月18 日（土）10:00～12:00

【場所】オンライン(Zoom) 【参加費】無料

【主催】Onlinesalon 3rdHome

【共催】二葉むさしが丘学園

【申込】下記URLよりお申込みください

https://kodomo10satooya.peatix.com/

小平こども劇場

◆わくわく！おはなし探検隊１～音とからだであそぼう～

子どもたちと一緒におはなしの世界をそうぞうしながら遊ぶ、体験型のワークショップです。

生の音楽の中、おはなしの世界への旅を親子で一緒に楽しみましょう！

【日時】９月25日(土)9:45～11:45

【場所】福祉会館 5階市民ホール

【対象】年少～年長の親子

【定員】15組（要：事前申込、先着順）

【参加費】ひとり500円

◆「おやこであそぼう」第２回（あいさんのわらべうた２）

0、1、2、3歳の親子に向けたワークショップ。おう

ちじかんもたのしくなるおやこあそびです（年４回企画）。

【日時】10月7日(木)
①10:00～10:45　②11:00～11:45
【場所】中央公民館　レクルーム
【対象、定員】時間①は0-18ヶ月の親子、時間②は18ヶ月～3歳の未就園児の親子、各7組
【参加費】親子で500円
【申込方法】9/5～9/19の間にメールか電話で申込。申込多数の場合は抽選。

＊参加の際はコロナ感染症対策協力をお願いします。
以上の【申込・問合せ】NPO法人小平こども劇場
☎＆FAX 042-347-7211
E-mail:　info@kodaira-kogeki.org
https://kodaira-kogeki.org/

◆ シニア ◆

熟年いきいき会

第１５回
「絵手紙教室」
【日時】９月 13 日（月）13:30～16:00
【場所】福祉会館第一集会室（3 階）
【参加費】200 円（会員 100 円）
絵具、筆、筆を洗う入れ物を持参して下さい。
当日描く品物などをお持ちください

第７６回
「市民うたごえ祭り」
【日時】９月 22 日（水）13:30～15:30
【場所】中央公民館ホール（２階）
【参加費】200 円

みんなで話そう
「おしゃべりサロン」
【日時】10 月７日（木）13:30～16:00
【場所】福祉会館第一集会室（３階）
【参加費】200 円（会員 100 円）

「伴侶を亡くした人が語り合う会」
【日時】10 月 21 日（木）13:30～16:00
【場所】福祉会館第二集会室（３階）
【参加費】200 円（会員 100 円）
※伴侶のある方の参加はできません。

共通事項
【主催】熟年いきいき会
【連絡先】☎ 042-341-8604（太田）
参加される方は必ずマスク着用でお願いします。、発熱のある方や体調の悪い方の参加はお控えください。

◆ ＩＴ ◆

はじめてのパソコンサークル

・会場ではコロナ感染拡大防止のためマスク着用、手指消毒、換気などをお願いします。
・会場にはパソコンがありませんのでパソコン、マウス、電源アダプターをお持ちください。
・先着 10 名。参加費は会場で参加される場合１回 200 円。自宅から Zoom で参加される場合は無料。
・参加ご希望の方は、下記から、お名前、メールアドレス、参加日、場所をご連絡ください。
https://kodaira-it.jp/hazimete/mail.cgi

【日時】
≪９月≫
14 日(火)13:30～15:30　あすぴあ会議室
21 日(火) 9:30～11:30　あすぴあ会議室
28 日(火)13:30～15:30　中央公民館 学習室４
≪10 月≫
５日(火) 9:30～11:30　あすぴあ会議室
12 日(火)13:30～15:30　中央公民館 学習室４
19 日(火) 9:30～11:30　あすぴあ会議室
26 日(火)　お休み
【主催・問合せ】小平 IT 推進市民グループ
https://kodaira-it.jp/hazimete

◆ 助成金情報 ◆

社会福祉法人黎明会

福祉開発振興援助事業

１．援助事業の内容：社会福祉に関する先駆的・開拓的な研究・企画・調査・実践活動等を行う団体又は個人に対して援助を行う。
２．援助の対象：当法人が行う援助の対象は社会福祉に関する民間の事業で、原則として公的補助又は他の民間機関からの助成と重複しないことを条件とする。援助は３か年度を限度とする。
３．援助額・援助件数：総額 1000 万円。
１件当たり上限は 50 万円で、20 件程度への援助を予定。事業内容からみて、特に必要と認められる場合に限り、80 万円を限度として援助
４．応募要件：原則として国内に存在する社会福祉法人、ＮＰＯ法人、ボランティア団体、一般（社団／財団）法人等、公益活動を行っており、社会的信用を有し、かつ以下の要件を満たしている者とする。
（１）継続的な活動実績があること。
（２）原則として当該事業所所在地の市区町村の社会福祉協議会等による推薦があること。
（３）申請者の団体の設立目的や活動が政治的、宗教的、思想的に著しく偏っていないこと。
（４）海外に所在する者から援助申請があった場合は、理事長の承認を経て申請者となることができる。
５．公募期間：８月１日～９月 30 日(消印有効)
６．応募方法：公募期間内に申請者から当法人宛に申請書・添付資料を郵送すること。
７．事業実施期間：令和４年４月１日～５年３月 31 日

〒187-0032 東京都小平市小川町１-４８５
社会福祉法人 黎明会 法人本部総務局
福祉開発振興援助事業申請係（担当：阿部・寺田）
☎042-346-6611、 FAX 042-345-5975
詳細は、
http://www.reimeikai.or.jp/rm_enjyozigyou01.html

あすぴあだより

小平市民活動支援センター

9月

センターのキャッチコピー

元気村まつりウィーク

2021年10月23～30日

続けよう！ 身近なつながり

今年もオンラインで開催します！

◇市民活動を知ろう◇

期間中は、あすぴあホームページに「元気村まつり特設ページ」を設け、50 もの団体の活動やパフォーマンスを動画や写真で紹介します。期間内は興味ある団体の活動をいつでも見ることができます！

●市民活動交流サロン Zoom

「印象に残る市民団体の PR 動画について語り合う」

【日時】10 月 23 日（土）13：30～15：30

【定員】20 名（申込先着順、定員になり次第〆切）

【対象】元気村まつりに参加予定の団体の方、関心のある個人

●大林素子さん講演会 Zoom

「ふるさと小平とわたし～小平の魅力再発見～」

【日時】10 月 26 日（火）13：30～15：00

【定員】80 名（申込先着順、定員になり次第〆切）

【対象】どなたでも

●参加団体との交流会 Zoom

コーディネーター：萩元直樹さん

（社会教育士、元小平市職員）

【日時】10 月 30 日（土）14：00～16：00

【定員】50 名（申込先着順、定員になり次第〆切）

【対象】元気村まつり参加団体、関心のある個人

――――――― 以下は共通 ―――――――

【開催方法】ウェブ会議システム Zoom で実施

【受付期間】10 月 1 日（金）～19 日（火）

【申込方法】問合せ先にメールで「イベント名、氏名、住所、電話番号」を記入してお申し込みください。お申込みいただいた方にはあすぴあよりメールで連絡いたします。お申込み後数日たっても連絡がなかった場合には確認の電話をしてください。各イベントの数日前に、参加者にのみ、会議室 URL、ミーティング ID,パスワード等、参加に必要な情報をメールでご連絡します。

■あすぴあご利用にあたって■

緊急事態宣言が 9 月 30 日まで延長される見通しです。それに伴い、あすぴあの夜間休館（17：00～21：00）も延長となると思われます。（9 月 10 日現在）

決定次第あすぴあホームページにてお知らせいたします。皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力よろしくお願いいたします。なお、今後の感染拡大状況によっては変更になることもありますので、あらかじめご了承ください。

Zoom 導入支援会

Zoom アプリのインストールを

お手伝いします！

★注：講座ではありません。無料！

【日時】9 月 18 日（土）10:00～12：00

9 月 22 日（水）14:00～16：00

【場所】あすぴあ会議室

【対象】どなたでも。機種は Windows 搭載のノート PC（当日持参して下さい）

【定員】各回 10 名（要申し込み、先着順）

【申込方法】それぞれの 2 日前までにメールか電話で「氏名、希望日時、電話番号」を記載の上、あすぴあへお申込み下さい。

＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝ ＝

さあ、あなたも Zoom を習得して元気村まつりのイベントにオンラインで参加しませんか！

★あすぴあ通信 78 号は現在作成中です！9 月末には配布しますのでお楽しみに。

★令和 4 年度版市民活動団体データ集『むすぶ』掲載情報募集は 10 月末頃から始めます！

メルマガは毎月月末に配信中。 登録は下記ホームページから↓

メルマガあすぴあ

【問合せ先】

小平市民活動支援センターあすぴあ

☎ 042-348-2104、FAX 042-348-2115

〒187-0031 小平市小川東町 4-2-1

9:00～21:00（月・祝および奇数月第２日曜休館）

E-mail:info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

URL:https://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

2010.4.1 から NPO 法人小平市民活動ネットワークが指定管理者として小平市民活動支援センターの管理運営をしています。